

後援会連絡所 〒323-0807 栃木県小山市城東 3-14-5 0285-20-5000  
ホームページ [http:// homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/](http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/)  
メールアドレス [yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp](mailto:yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp)

発行責任者：津布久正夫  
編集者：金田 正浩  
発行日：2010年3月31日

日頃からの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。  
これからも、小山市民・小山で働く皆さんが元気に安心して暮らせる小山市をめざし、頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

平成 22 年度第 1 回小山市議会定例会が、2 月 22 日から 3 月 16 日の会期で開かれました。本定例会に上程された議案は、「平成 22 年度小山市一般会計予算」等、予算 12 件、平成 21 年度補正予算 8 件、条例の制定および一部改正 11 件、その他 10 件の全 41 議案であり、全議案が原案通り可決されました。



## 《議員活動》

### 【第二境街道踏切完成式】

長い間狭隘で歩道がないために危険が指摘されていた第二境街道踏切が拡幅され、歩道が整備されました。

式典には市長、市議会正副議長、地元市議会議員、地元各自治会長、小山二中の校長・生徒など多くの皆さんが出席しました。

私は、建設水道常任委員長ならびに地元市議会議員として出席し、式典のあと、安全祈願とテープカットが行われ、市長や中学生と一緒に参加しました。



右から 2 人目が山野井議員 (2010. 3. 15)

### 【小中学校・専門学校卒業式に出席】

小山市では 3 月 11 日に全中学校で、3 月 19 日に全小学校で一斉に卒業式が挙行されました。私は、地元である小山二中および小山二小の式に出席しました。いずれも私自身の母校であります。少子化により児童・生徒が減少しており、今年の卒業生は小山二中が 96 名、小山二小が 34 名でした。

3 月 17 日には中央福祉医療専門学校の卒業式に出席し、市議会議員を代表して挨拶をしました。

## 《主な議案》

### 【平成 22 年度小山市一般会計予算】

平成 22 年度小山市一般会計当初予算は、536 億 6 千万円（前年度比+19 億 6 千万円）であります。今年度より実施される「こども手当」が約 31 億円含まれており、それを除くと実質は▲12 億円程度の緊縮型予算であります。

歳入においては、一昨年秋のリーマンショックに端を発した経済危機から景気低迷が続いており、市税が大きく落ち込み、16 億 4,713 万円減の 263 億 9,499 万円となります。また、昨年までは自主財源が 70% を超え、普通交付税の不交付団体でありましたが、自主財源の落ち込みにより 5 年ぶりに普通交付税の交付団体となり、9 億円を見込んでいます。

一方の歳出では、民生費が前年度比 20.4% 増と大きく伸びています。これは、民主党のマニフェストの目玉でもある「こども手当」が大きく影響しています。また、商工費については、足利銀行からの貸付ができなくなった「小山都市開発株」に対する、6 億 8,100 万円の貸付けが含まれています。

採決では、城山町三丁目第一地区のマンションを建設するための「小山駅西口周辺地区街なか居住推進事業」および、ゴミの不正搬入が問題となり継続調査中である「ゴミ収集運搬委託料」について反対がありましたが、採決の結果、原案通り可決されました。

### 【小山市まちの駅の指定管理者の指定について】

旧八百忠跡の土地・建物を賃借し、小山ブランドの発信、および中心市街地の回遊の拠点として市が整備した「小山市まちの駅」の指定管理者について、これまで指定していた「小山商工会議所」から、「小山市観光協会」に変更するものです。

小山市ではこれから観光に力を入れていくことを大久保市長が表明しており、その中心施設に「まちの駅」を活用していくとのこと。そのため、これまで任意団体であった「小山市観光協会」を一般社団法人として登記し、「まちの駅」の指定管理者に指定するというものです。

「指定管理者を変更する必要がない」と反対がありましたが、採決の結果、原案通り可決されました。

## 《山野井たかし市政一般質問(要旨)》

### 【平成 22 年度小山市一般会計予算について】

Q：現在、小山市において実施している**母子家庭・父子家庭それぞれに対する支援**について伺いたい。

A：ひとり親家庭支援は、「ひとり親家庭医療費助成事業」「ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金事業」「高等技能訓練促進費事業」「保育園」の優先入所、「市営住宅」の優先入居を実施、また国で母子家庭が対象の「自立支援教育訓練給付金事業」と「高等技能訓練促進費事業」は小山市単独で父子家庭にも給付している。

Q：栃木県内の**完全失業者数・完全失業率**、ハローワーク小山管内の**高校生の就職内定率**について伺いたい。

A：栃木県の完全失業者数は 5 万 6 千人、完全失業率は 5.1%で、対前年比 1 万 3 千人・1.1%増加している。また、ハローワーク小山管内の高校生の就職内定率は 77.8%、対前年比 0.9%減少している。

### 【スポーツ施設整備について】

Q：小山市におけるスポーツ施設を計画的整備にするため、**スポーツ施設整備計画**を作成するべきでは？

A：小山市スポーツ振興基本計画を策定して 6 年が経過しており、平成 22 年度から見直しを図り、スポーツ施設整備計画を策定し、**スポーツ施設の新設及び老朽化施設の再整備**を計画的に進めていきたい。

Q：昨年 6 月議会で補正予算を計上した「**小山運動公園野球場のナイター設備及びスコアボード改修**」について今後の計画を伺いたい。

A：テニスコートの照明施設には「スポーツ振興くじ」を利用したが、野球場の場合には市の負担が大きくなるので見送った。来年度以降も該当する補助メニューを検討し「小山市総合計画」に計上していきたい。

Q：**市立体育館・武道館整備事業**の平成 21 年度の調査結果、平成 22 年度の調査内容について伺いたい。

A：基本計画策定懇話会の答申を基に、市民の利便性を最優先に交通手段・アクセス・駐車場について検討している。財政状況から新たな建設候補地の取得は困難であり、市中心部の市有地を候補地として建設事業費を縮小して検討している。現在、小山総合公園が最適地と考え、整備を進めていきたい。

### 【自転車による街づくりについて】

Q：小山市を訪れた観光客が市内を回遊するための「**レンタサイクル**」を市内拠点施設に整備できないか？

A：現在、「まちの駅」に貸し自転車を 6 台保有している。今後は保有台数を増やし、自転車用観光コースの設定やサイクルマップを作成するなど、**観光施設や史跡めぐりの利用拡大**を図っていく。

Q：市内循環バスと自転車を組合せた「**サイクル&バスライド**」を実現するため、市内の**公共施設に駐輪場**を整備できないか？

A：市街地路線バス沿線について、公民館等の公共施設停留所や拠点停留所の既存駐輪場を活用し「サイクル&バスライド」として整備するとともに、駐車場の利用が可能な施設については、「**カー&バスライド**」としての整備を検討していく。

Q：小山市内の**企業**に対して、**自動車通勤から自転車通勤への切り替え**の呼びかけをしてはどうか？

A：小山エコライフプランを策定し自主的な行動を求めている。当計画は平成 23 年に見直しを予定しており、**自転車通勤の推奨**について行動メニュー項目に加え、事業者の積極的な取組みを呼びかけていきたい。

Q：県が整備している**思川堤防上のサイクリングロード**について、未整備区間の場所と距離について伺いたい。

A：未整備区間は間中橋付近約 400m、豊穂川合流点付近約 100mであり、それぞれ関連する工事の進捗に合わせ、整備したいと考えている。

Q：市の**公共駐輪場利用者**が傘指し運転や、運転中の携帯電話操作をした場合に駐輪場管理者として**注意喚起**などを行うべきと考えるが？また、幼児 2 人を乗せた**3 人乗り自転車の費用助成**、レンタルはできないか？

A：交通安全市民総ぐるみ運動期間中にチラシ配布、毎月 8 日の自転車安全利用広報活動日の啓発活動、自転車点検、管理者による声かけ指導を実施している。3 人乗り自転車は高額であることから、子育て支援策として需要調査を含め、今後検討していく。

### 【公共施設の利用について】

Q：小山総合公園に整備されている**バーベキュー広場**は、冬期は閉鎖しているが利用したいという声がある。冬期利用を可能とすることはできないか？

A：冬期利用について、今年の春から秋にかけて調査を実施し関係部署と調整の上、貸出しを検討したい。

### 【交通安全について】

Q：交差点での事故減少のため、**右折レーン・右折信号の設置**を検討あるいは警察への要望ができないか？

A：小山市全域の渋滞箇所の調査と右折レーンの必要性を検討するため、交通渋滞対策事業費を計上している。右折信号機は自治会等の要望を受け、小山警察署を通し、栃木県公安委員会に設置要望を行っていく。

- ・ 次回の議会は 6 月 3 日から 25 日の会期で開かれる予定です。議会の傍聴をお願いします！
- ・ 議会を市民の皆さんにご覧いただくため、テレビ小山の 5 チャンネルで本会議を生中継しています。土曜日、日曜日には再放送もありますので、ぜひご覧ください。
- ・ 小山市議会および山野井たかしへのご意見・ご要望をお待ちしています。